

電気製品からの 火災を防ぎましょう



東京消防庁 予防部 予防課

冬になると、空気が乾燥し、暖房器具等を使用するため、火災が多発します。都内の火災は昨年、4,500件を下回り、件数は減少しているものの、電気製品やコードなどの電気火災の割合は火災全体の24%を占め、高くなっています。

電気火災は、誤った取り扱いから発生することが多いのです。家庭内の電気製品の取り扱いに気を付け、火災を防ぐことで、安全で快適な冬を過ごしましょう。

電気火災の実態

近年、全国的に火災件数は減少傾向にあります。東京消防庁が管轄する東京都内（稲城市及び島しょ地域を除く。）の火災件数も減少し、平成18年の5,915件から平成27年には4,433件となりました。これは、防犯カメラやガスライターのチャイルドレジスタンスの普及などで、放火や火遊びが大幅に減少しているためと考えられます。

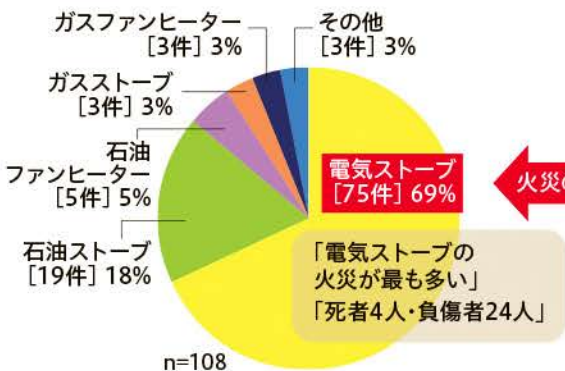
ところが、電気製品やコードなどから出火する電気火災は、毎年1,000件前後発生し、全火災に対して、平成18年の18%から平成27年の24%にまで増加しました。

電気火災の中で、火災件数、死者数共に最も多く発生しているのが、電気ストーブです。ここ10年の平均では毎年、約80件発生し、約8人の死者が出ています。今回は、火災件数の多い電気ストーブ火災の他、家庭内における電気製品の取扱いについて、お伝えします。

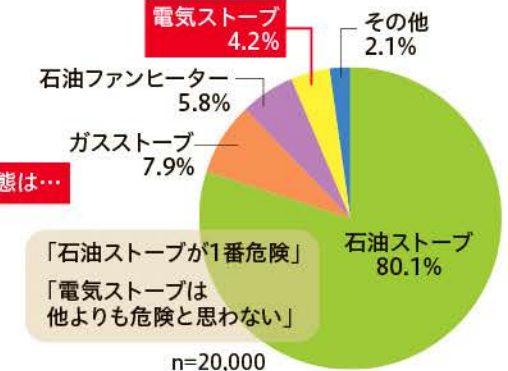
電気ストーブ火災

ストーブのうち、最も火災の危険

平成27年中のストーブ火災の実態



Q.火災の危険が高いと思うストーブは？



が高いと思うものについて、アンケート調査した結果、8割以上の方が石油ストーブと回答しましたが、実際には電気ストーブの火災が最も多く発生しています。

原野商法の被害を受けた方の二次被害が増加しています ～土地の売買は慎重に～

Q 高齢の父が、以前、原野商法の被害にあい購入してしまった土地について、先日訪ねてきた不動産業者に「大手企業が太陽光発電施設を設置するため、あなたの土地を欲しがっている。当社があなたの土地を1,700万円で買い取り、転売する。」と勧誘され、売却したと言っています。そして「売却にかかる節税対策を税理士に依頼する費用が、100万円かかる。」と言われ、この不動産業者に100万を支払ったようです。しかし、父が売却したはずの土地の代金は、不動産業者から未だに支払われていません。どうなっているのでしょうか。



A 将来の値上がりの見込みがほとんどないような山林や原野などの土地を、値上がりするかのように偽って販売する手口を「原野商法」といいます。この原野商法で流通価値のない土地を買わされ、処分したがついてくる被害者のところに、再び「その土地を売ってほしい」と虚偽の説明をして勧誘し、新たな土地を購入させる「原野商法の二次被害」が増えています。被害者の、原野を早く処分したいという気持ちと不動産取引に不慣れな状況に付け込んだものです。相談員が事実確認を行ったところ、今回のケースは被害者が土地を「売却する」契約をしたのではなく、不動産業者に節税対策で税理士に払う費用だとだまされ、更に新たな原野を100万円で「買う」契約をさせられていた、というものでした。

この不動産業者は売買契約書に記載する際、署名する箇所だけを示して署名捺印させ、契約書の内容を説明せず、封筒に入れて渡したので、消費者はそのような契約をしたことに気付かなかったとのこと。営業所以外の場所で、不動産業者名義の物件の売買契約を締結した場合は、宅地建物取引業法上、契約書面交付日から8日以内であればクーリング・オフが可能です。また詐欺による取り消しが可能な場合もあります。

この事例以外にも、老人ホームや災害被災者受け入れ施設を建てる土地を探している等、人の善意を巧みに利用し、断りにくい口実で接触しようとする業者もいます。手口は様々でどんどん巧妙化している上、一旦被害に遭うと解決は容易ではありません。「土地を売って欲しい。土地を欲しがっている人がいる。」と連絡が入っても安易に契約を行わず、不審に感じたら消費生活センターにご相談ください。

相談窓口のご案内… ☎03-3235-1155

フレッシュ市場 クリスマスローズ

イチチーノ 市場のことを、もっと知ってもらうために生まれた「イチチーノ」。市場大好きイチチーノの家族が「東京のいちば」の魅力を伝えていきます！
詳しくは **東京いちば** イチチーノの息子「コチーノ」

クリスマスローズとは、その名前からクリスマスの時期だけ飾る花のように思われますが、開花を楽しめる時期としては12月中旬から3月下旬と長く、花の咲き始め時期から「クリスマスローズ」と名前がついたそうです。産地は北海道、岩手県、宮城県、秋田県、東京都、長野県、山梨県、愛知県、大阪府等と広範囲です。

このクリスマスローズの中でも「がく片(花びらのように見える部分)」が5枚ついているものは、「合格」という意味で、受験生へのプレゼントとしても、親しまれています。

花屋やホームセンターなどで、鉢植えで購入することができます。選ぶ際は花茎がしっかり立ち、花や茎、葉に病気の跡がないかどうかを確認しましょう。寒さには強い花ですが、暑さには弱いので、夏場は高温多湿を避けましょう。庭に複数の株を植える際は、50センチから60センチの間隔で植えると、とても見栄えがいいとのこと。

これからの受験シーズンに受験生への心強い味方として、プレゼントにいかがでしょうか。

資料提供：東京都中央卸売市場 世田谷市場

